

令和元年度 事業報告

(1) 総括

① 入館者数、貸出冊数は、

前年比：2月までは、入館者数(93%)、貸出冊数(96%)

年間では、入館者数(88%)、貸出冊数(91%)

マイナス要因としては、神戸市北神図書館の利用者増、藍分室1カ月の休館も影響

② 電子図書館の閲覧回数は前年比 2月までは28%増、年間では、32%増

電子図書館の閲覧数は、利用増が続いているが、特にコロナ発生後は増加大

③ 特に新たな取り組みの実施

1) 利用者に優しい図書館(障害者に、高齢者に、お子様に、バリアフリー志向で)

2) 特別展示室の運営開始、配架ボランティアの支援受け運用開始

3) 新図書館システムの運用の安定化

(2) 経営目標推進結果

事務局からの説明のとおり、5つの経営目標に沿った形で、令和元年度の報告をいたします。

(各目標からテーマのキーワード抜粋)

① 知と憩いの拠点

【目標1】地域の「知と憩いの拠点」を担う施設であることを認識し、社会教育、生涯学習の支援を意識的に行うこと。

- ・特別展示室の運用 → 能面クラブ展示など4回
- ・定例事業、企画事業の実施 → アウトリーチ3回実施、コロナ対策期間外を除き達成
- ・ボランティア活動募集(新規) → 配架ボランティア7名



② 高齢者や障害者が利用しやすい環境づくり

【目標2】高齢者や障害者が利用しやすい環境を実現すること。

- ・障害者サービスの見直し → サービス運用の全面見直しにより、対象者拡大
- ・やさしくてわかりやすく書かれた「利用案内」(LL版)の作成(新規)、拡大読書機更新
- ・読書バリアフリー法対応開始 → リーディングトラック、コミュニケーションボード等設置

③ 子どもの読書推進、子育て支援

【目標3】子どもの読書推進、子育て支援を目的とした自主事業を積極的に展開すること。

- ・広報活動の拡大 → 神戸新聞「スキップ」活用、市広報ツール「母子モ」活用開始
- ・電子図書館、読書通帳 → 利用者講習会開催、ホームページ、チラシによる広報
- ・調べる学習の取り組み実施 → 全国大会 優良賞:2作品、奨励賞:1作品、佳作:6作品



④ 図書館員の資質及び業務水準の向上

【目標4】図書館員の資質及び業務水準の向上を目的とした研修を計画的に実施し

すること。また第三者の実施する研修にも図書館員を積極的に参加させること。

- ・認知症サポータースタッフの研修(新規) →スタッフ 75%取得済み
- ・本館中心の運用管理の分散化、全体効率のアップ、スタッフの多能化の推進
→行事のウッディ、藍への拡大と、共通企画をウッディで対応等推進



⑤ 移動図書館業務

【目標5】定期巡回(毎週金曜日)以外に、移動図書館を活用したアウトリーチ事業の充実を図ること。

- ・移動図書館「ひだまり」号の出張サービス 3回出動:すずかけ台小、本庄ホームフェア、よつ葉ホーム



⑥ その他

- ・平成 31 年度 「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣賞受賞
- ・令和元年度図書館アンケート実施 →来館者アンケート(1,249 人)、非来館者アンケート(32 人)